

1型糖尿病に対する理解を深めるために

～1型糖尿病ってどんな病気？～

「1型糖尿病」が、どんな病気でどんな治療が必要なのかあまり知られていません。

昨年11月、テレビや新聞が報じた「1型糖尿病」7歳男児に対して、祈禱によりインスリン投与を中断させた結果の悲痛な事件は、なぜ起きたのでしょうか。また、「1型糖尿病」幼児の入園拒否問題など、患児、家族が抱える問題や苦悩と支援者サイドの戸惑いも含め、私たちはこの病気と共に生きる人たちのことを、どれくらい知っているのでしょうか？

今回「1型糖尿病」に対する知識と理解が深まることを願い、「1型糖尿病」患者であるお二人の講師による講演会を企画しました。

開催日時：**平成28年10月8日（土）**

13：40～17：00（受付開始13：00～）

参加費：無料 定員：180名程度

会場：ウェルとばた 2階 多目的ホール
北九州市戸畑区汐井町1番6号

講演

講師：日本IDDMネットワーク専務理事

大村 詠一 氏

演題「1型糖尿病とともに夢に向かって」

大村 詠一 氏 プロフィール：熊本県大津町出身 エアロビク競技選手（2016年度グループ部門日本代表）。
8歳のときにインスリンが分泌されない1型糖尿病を発症。

「1型糖尿病でも何にでも挑戦できる」をモットーに、毎日の自己注射でインスリン補充をしながら夢に向かっていく経験を活かし、教育機関や各種イベント等で講演や実演を行っている。

現在は、患者・家族の支援に加え、1型糖尿病根治に向けた研究助成にも力を入れている。



講師：医療法人 南昌江内科クリニック

南昌江 先生

演題「1型糖尿病の正しい理解と支援のために」

南昌江 先生プロフィール：北九州市出身 14歳のときに1型糖尿病を発症

1988年 福岡大学医学部卒業 東京女子医科大学付属病院 内科入局/同 糖尿病センターにて研修

1991年 九州大学第2内科 糖尿病研究室所属 1992年 九州厚生年金病院 内科勤務

1993年 福岡赤十字病院 内科勤務 1998年 南昌江内科クリニック開業

参加対象者：患児・家族の皆様、保育士・幼稚園教諭、養護教諭、その他教育関係者、支援者、その他関心がある方

申込方法：参加ご希望の方は、裏面申込書に必要事項を記入の上、
FAX、又は、E-mailでお申込みください。

申込締切 9月30日（金）まで

問い合わせ先：公益社団法人 北九州市障害者相談支援事業協会

北九州市小児慢性特定疾病支援室 TEL 093-861-3046（担当：手嶋）

主催：北九州市 公益社団法人 北九州市障害者相談支援事業協会